

社会福祉法人咲福社会

令和6年度 事業計画

令和6年度は、中期経営計画の（令和4年度から令和6年度）の最終年度になります。また、「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定」が実施される年となるため、経営基盤の安定を計る上で重要な位置づけとなっていきます。

確実性のある事業運営をとりつつ、「るるる戦略（高める・創る・変える）」を掲げたなかにおいて、職員、利用者とも社会の変化をうまくとらえながら、遅れをとることなく、前に進める一年としていき、我々が住むところの良さを最大限活用し、また共に活かせる地域共生社会の実現に加わっていきたいと思っております。

1. 基本方針

包括的かつ効果的な支援を意識した中で法人全体で動き、地域を理解して、また当法人の理解も求めながら、地域社会の福祉向上や地域貢献につながる運営をしていき、障害者の社会参加、ひとりひとりに合った就労の場、過ごせる空間の提供を着実に実現していきます。

2. 重点取組内容

- (1) 「利用者本位の支援の実践」
- (2) 「組織の安定化」
- (3) 「デジタル化の推進」
- (4) 「地域貢献」

3. 具体的施策

- ① 本人の意思を尊重した中での就労支援の提供 (1)
- ② 適切な個別支援計画の作成と実行 (1)
- ③ 具体性を持った人材育成の強化と職員配置 (2)
- ④ 事業所の各部門における目的の明確化 (2)
- ⑤ ICTの目的理解の推進とICT導入の拡充 (3)
- ⑥ 継続した委託事業への取り組み (4)
- ⑦ 地域のコミュニティへの参加とニーズへの取り組み (4)